

「溶連菌感染症」が、 発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・突然の高熱
- ・のどの痛みがあり、しばしば嘔吐をとこなう
- ・舌にイチゴのようなブツブツができる
- ・体や手足にかゆみのある発しんが出ることがあり、
発しんが治まった後、指の皮がむけることがある。



もし、溶連菌感染症と診断されたら...

お休みしてください。

【登所(園)のめやす】 抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること。ただし、治療の継続は必要



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜伏期間】 2～5日

【感染しやすい期間】 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間

ご家庭で気をつけること

- ・処方されたお薬は、症状がおさまっても指示通り、最後まで飲みましょう。



感染後数週間して、リウマチ熱や急性糸球体腎炎をおこすことがあります。

- ・くり返しかかることがあります。

